

われらさんげ  
我等懺悔す 無始より来かた  
妄想に纏われて 衆罪を造る  
身口意の業 常に顛倒して  
誤まって 無量不善の業を犯す  
珍財を慳悒して 施を行ぜず  
意ろに任せて 放逸にして 戒を持せず  
屢々忿恚を起こして 忍辱ならず

多く懈怠を生うじて 精進んならず  
心意 散乱して 坐禅せず  
実相に 違背して 慧を修せず  
恒に 是の如くの六度の行うを退して  
還つて 流転三途の業を作る  
名を比丘に仮つて 伽藍を穢し  
形を沙門に比して 信施を受く  
受くる所ろの戒品は 忘れて持せず